



# 近代 文学史

に銘記されるべき

『櫂しぐれ』

——山本一力

意表を突いた設定の妙、表と裏とが入り交じりながらも過度に複雑にならず、すっきりと、人間の奥行きを紙背に余韻として響かせている。この紙背に響く余韻こそは、日本の文芸の命であった。

現役作家 100 人、主要 505 作品を  
〈厳正〉かつ〈徹底的〉に採点！

作家の値うち <sup>スーパー</sup> 令和の超ブックガイド

小川榮太郎 著 飛鳥新社

